

公益社団法人愛知県医師会 第24回(定例)理事会議事録

開催日時：平成29年11月16日(木) 午後3時05分～午後5時00分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／横井 隆 城 義 政

理事／吉田 貴 加藤雅通 大輪芳裕 西山 朗 樫尾富二

樋口俊寛 伊藤富士子 細川秀一 森 孝生 野田正治

林 義久 浅井清和

監事／可世木成明 川上雅正 野口良樹

代議員会議長／伊藤 宣 夫

代議員会副議長／杉田洋一 山本 楯

欠席者

副会長(代表理事)／市川 朝 洋

理事／伊藤 健 一 瀨 瀨 雅 明 羽生田正行

議事録作成者 前橋正之

※加藤理事遅刻の為、承認事項1-(1)については出席者22名(うち理事17名)にて審議した。

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者21名(うち理事15名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議 事

—承認事項—

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

①一般社団法人豊川市医師会(会長 大石明宣)主催の日医認定産業医研修会
〔H30.1/25(木)〕の共催について

②一般社団法人愛知県労災指定医協会(会長 林 敬一郎)主催の平成29年度産業保健
研修会〔H30.2/22(木)〕の共催について

榎尾理事より説明され、上記 1-(1)-①～②について一括承認を求め、承認された。

(2) いじめ防止対策推進法を踏まえた組織等の設置に関する委員の推薦について

榎尾理事より説明され、愛知県精神科医会より推薦のあった医師を西尾市いじめ問題再調査委員会の委員に推薦することが承認された。また、西尾市いじめ問題専門委員会委員については推薦者なしとすることも併せて承認された。

2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について

柵木会長より、下記の本会主催の研修会の開催について承認を求め、承認された。

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
1	H30. 2/17(土)	平成 29 年度メンタルヘルスケア研修会	9 階大講堂 他	西山理事 榎尾理事

3. リモート会議システムに付随する遠隔地出退管理システムの開発について

吉田理事より説明され、3社にて行った相見積りの結果を受けて、最安値のアレフシステムズに依頼することが承認された。

4. 平成 29 年度愛知県臨床検査標準化協議会助成金について

加藤理事より説明され、例年通り、愛知県臨床検査標準化協議会に助成金を支払うことが承認された。

5. 平成 29 年度看護師等養成所運営費補助金の配分(案)について

大輪理事より説明され、標記補助金の配分が承認された。なお、本会独自の補助金として、准看護師課程、正看護師課程、助産師課程への補助金の支給も併せて承認された。

6. マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知 2018 における医師の派遣について

細川理事より説明され、名古屋市医師会を除く県下各医師会へ協力医師を募ることが承認された。5名から10名程度の派遣を予定しており、特に蘇生に長けた医師を派遣したいと説明された。

—協議事項—

7. 会費の減免申請について

西山理事より説明され、名古屋市医師会より申請があった会費の減免申請が承認された。

8. 平成 29 年度職員の年末賞与の支給について

西山理事より説明され、人事委員会での協議内容が承認された。

9. 県下各地区医師会への事務助成金について

西山理事より説明され、助成金の名称を「愛知県医師会事務連絡協力費」から「愛知県医師会事務助成金」に変更すること、また全地区一律の金額としていた助成金を、前年度納付済みの当該年度会費及び入会金を元に地区ごとに算出する方法に変更することが承認された。

10. その他

—報告事項—

【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

1. 中部医師会連合委員総会〔11/11(土)・12(日)〕について

(中部医師会連合主催：ホテル日航金沢)

柵木会長より、一日目は平成28年度中部医師会連合収入支出決算及び平成29年度中部医師会連合収入支出予算について報告があったこと、特別講演として日本医師会の横倉義武会長より「日本医師会の医療政策」について講演があったことが報告された。また次期役員選出について、本県が委員長県となることになったと報告された。二日目には特別委員会報告として社会保険特別委員会、介護保険特別委員会、地域医療特別委員会の報告があり、全体討議を行ったと報告された。

2. 日医第4回医師会組織強化検討委員会〔11/10(金)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

大輪理事より、都道府県医師会「組織強化」担当役職員連絡協議会を年度に開催することとなったと報告された。また、大学医師会に係る現況調査結果についてディスカッションしたこと、ドクターゼ No. 23 に第5回医学生・日本医師会役員交流会について報告があり、日医入会に向けての学生への取り組みについてディスカッションしたことを報告された。また、樫尾理事より、本県におけるC会員の入会状況について、臨床研修指定病院並びに地域医療支援病院への案内後、約170名増加していることを報告された。

3. 日本医師会女性医師支援センター事業中部ブロック会議〔11/12(日)〕について

(中部医師会連合主催：ホテル日航金沢)

伊藤(富)理事より、支援センター事業では女性医師バンクが新体制となった平成28年度から求職者・求人施設・就業成立数が大幅に増加した旨報告されたと説明された。中部ブロック7県からは、三重県では「女性が働きやすい医療機関認証制度」、静岡県では「ふじのくに女性医師支援センター」などの取り組みの報告があったと説明された。また、連絡協議会への報告担当県は石川県、次年度の開催は愛知県と決定されたと報告された。

4. 平成29年度第3回日本医師会医療秘書認定試験委員会〔11/8(水)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

樋口理事より、第38回日本医師会医療秘書認定試験問題の選定、問題別難易度の推定について検討されたと報告された。

【本会関係会議について】

5. 平成29年度愛知県新型インフルエンザ等対策総合訓練〔11/7(火)〕について

吉田理事より、政府全体訓練と連携した訓練が愛知県にて行われ、本会もその訓練

に連動し、情報伝達訓練、具体的行動訓練、意思決定訓練を行ったと報告された。情報伝達訓練では、愛知県よりメールにて送られてきた情報を県下医師会へメール・FAXにて送付し、受信の確認時間を調査する訓練を行ったと説明された。

6. 全国健康保険協会愛知支部と公益社団法人愛知県医師会による意見交換会〔11/10(金)〕について

(5 階医師連盟会議室)

加藤理事より、柵木会長、協会けんぽ芦田支部長の挨拶の後、協会けんぽから「傷病手当金の療養担当者意見書の記載について」「ジェネリック医薬品の普及促進事業について」、本会から「6 ヶ月以上前の再審査請求について」等についてそれぞれ議題が提出され、意見交換を行ったと報告された。

7. 愛知県医師会医療安全支援センター(苦情相談センター)委員会〔10/24(火)〕について

(801・802 会議室)

樋口理事より、事例報告・検討(平成 29 年 9 月分)について、新規事例 99 件(No.17-497～17-595)、継続相談 45 件、総計 148 件(歯科 4 件)であったと報告された。また、専門委員対応事例「説明がないまま不要な検査をされた」、「手術時に撮影した写真を処分してほしい」、「子ども医療証があるのに医療費を請求された」、「難病の治療薬を服用中に妊娠した」の 4 件について検討を行ったと報告された。

8. 母体保護法指定医師審査委員会〔11/8(水)〕について

(801 会議室)

伊藤(富)理事より、母体保護法指定医師審査対象者について審査を行い、了承されたと報告された。また、9 月に開催された母体保護法指定医師講習会参加証の交付対象講習会について、参加証の交付状況など出席状況について報告があったと説明された。

9. 救急委員会〔11/7(火)〕について

(7 階研修室)

細川理事より、中部国際・県営名古屋空港訓練等について報告があったと説明された。また、第 36 回救急医療・災害医療シンポジウム、マラソンフェスティバルナゴヤ・愛知 2018 における医師の派遣・医療体制、救急医療人材養成備品等整備事業費補助金の活用予定等について協議を行ったと報告された。

10. 病院の認知症対応力向上事業第 4 回認知症対応病院実地指導企画支援会議〔11/13(月)〕について

(501 会議室)

野田理事より、医療従事者の認知症対応力向上研修について、各研修でのアンケ

一ト結果を確認したこと、認知症対応病院実地指導については現時点での報告がなされ、今年度も全ての協力病院・指導病院が出席し、実施報告会を行うこととなったことが説明された。また、愛知県高齢福祉課より、次年度からは各認知症研修事業が「認知症地域医療研修事業」へ統合され、新たにサポート医実態調査を実施する旨の説明があったと報告された。

1 1. 講演会・研修会等について

柵木会長より、下記の本会主催の訓練について報告された。

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
1	11/7(火)	愛知県医師会無線システム災害想定訓練	医師会他 17 機関 災害拠点病院 6 機関 基幹病院 4 機関	細川理事 大輪理事

【行政、その他関係団体等会議について】

1 2. 支払基金幹事会 [11/8(水)] について

(支払基金主催：支払基金)

城副会長より、特定B型肝炎ウイルス感染者給付金は、支払基金が業務を委託されており、医療機関での自己負担分は、本人の支払い不要とされている旨説明があったと報告された。また、初診料、検査、エックス線診断について審査事例の説明があったこと、平成29年8月分の原審査では、請求件数2,695,462件、52億534万点であったことを報告された。

1 3. 第1回愛知県後期高齢者医療制度に関する懇談会 [11/13(月)] について

(愛知県後期高齢者医療広域連合主催：国保会館)

城副会長より、保険料率軽減、高額医療費制度の見直しについて説明があったと報告された。また、2017年1月よりセルフメディケーション税制がスタートしており、医療費控除申請のため、医療通知を年度から年単位で知らせることとなったこと、あん摩、マッサージ等療養費の代理受領において、本人からの同意書の記入を徹底するとの報告があったことを説明された。

1 4. 平成29年度第2回愛知県地方精神保健福祉審議会 [10/25(水)] について

(愛知県主催：愛知県自治センター)

西山理事より、愛知県地域保健医療計画(精神保健医療対策)の試案について検討したと報告された。①医療機能の明確化については、精神科標榜医療機関にアンケートを実施し各種専門的治療を行っているか掲載公表すること、②精神医療圏の設定については、精神病床に於ける基準病床数が都道府県を1単位と定めてお

り、全県的な連携・対応が必要なことから全県で1圏域とすることを説明された。

15. 特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち第6回運営委員会〔11/8(水)〕について

(特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち主催：

特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち事務所)

細川理事より、情報提供リーフレット制作(更新)に伴う資料項目の変更、健康管理手帳作成について協議されたと報告された。また、「第6回健康寿命をのぼそう！アワード(生活習慣病予防分野)」への応募結果、大津市(滋賀県)健康保険部保険年金課よりデータヘルス事業の打診、インフルエンザ接種補助事業・参加医療機関数について報告があったと説明された。

16. 平成29年度第3回被害者支援活動推進検討会〔11/10(金)〕について

(愛知県被害者支援連絡協議会主催：名古屋市役所西庁舎)

細川理事より、社会的反響の大きな事件発生時の被害者等支援体制の構築について検討したと報告された。検討内容については、コアチームは犯罪等発生現場又はその関係箇所において犯罪被害者支援活動に従事すること、エキスパートチームは必要とされる場合のみ召集すること、またこの2つのチームを結成することに向けた内容であったと説明された。

17. 全国難病センター研究会第28回研究大会(東京)〔11/4(土)・11/5(日)〕について

(全国難病センター研究会主催：新宿文化クイントビル)

樋口理事より、「新潟難病支援ネットワークと難病相談支援センターの10年」と題する特別講演があり、続いて難病対策に関わる厚生労働省担当者からの講演を始めとして、就労支援やICTを活用したコミュニケーション支援、各患者会の活動報告等が行われたと説明された。また、参加者数は92名であったと報告された。

18. 愛知県歯科医師会・愛知県医師会平成29年度医療連携講演会〔11/12(日)〕について

(愛知県歯科医師会主催：愛知県歯科医師会館)

浅井理事より、歯科医師会と共催の医療連携講演会に城副会長、浅井理事、森理事の3名で参加したと報告された。出席者数は歯科医師86名、医師3名、歯科衛生士3名の合計92名であったと説明された。

【その他事項について】

19. 平成29年度愛知県表彰条例による表彰受賞者について

樫尾理事より、県表彰は城 義政先生(保健医療功労)、後藤 典先生(教育文化功労)、関谷道德先生(教育文化功労)、野村直孝先生(公共安全功労)、山内達司先生

(公共安全功勞)、県教育表彰は花田直樹先生(学校保健功勞)が受賞されたと報告され、11月17日(金)に県庁本庁舎2階で表彰式が執り行われると説明された。

20. その他

—話題提供—

1. 平成30年度本会自主事業について

各理事より、平成29年度からの変更点を説明された。年内に予算を確定できるよう、引き続き協議することとなった。

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成29年11月16日